



## 株式会社フジキン光来 代表取締役 佐藤 光男

中野工業産業会にて副会長を拝命いたしております。佐藤で御座います。

昭和28年生まれ66歳です。会社は、食品の製造を営んでおります。主に冷凍食品の製造を柱に製麺、食品加工を千葉工場、大田工場、中野CKの3工場にて行っております。納入先は、主に生協(コープネット)をはじめ量販店、飲食チェーンにOEM製品の供給いたしております。また、昨今は、顧客との製品開発を行い航空会社や大手テーマパークのメニュー開発も行っております。今後は、日本の食文化を世界へ、中野の逸品が世界の逸品に、を目指して奮闘努力を惜しません。

## 会員企業の特典（労働保険事務手続き代行サービス）のご案内

中野工業産業協会に加入していると多くのメリットがあります。是非ご理解を深めていただき、お知り合いの加入勧誘をお願いします。

今回は、「雇用保険・労災保険」の事務手続き代行業務について簡単にご紹介します。

会員企業との間で事務委託契約を結ぶことにより「雇用保険・労災保険」事務手続きの代行業務を以下に記載の割安な手数料でお引き受けしています。

さらに、当会に事務委託を頂いた場合「特別加入制度」を利用できます。

これにより経営者を「労災適用」とすることができ、また従業員を海外派遣する時にも「労災適用」を受けることができます。

適用人数	月額手数料
~4人	2,900円
5人~15人	4,100円
16人~35人	5,300円

なお、特別加入（含む海外派遣）の場合には、1人当たり3,000円/年の費用が掛かります。

具体的な事務内容の例は、以下の通りです。

- (1) 入・退社の際の雇用保険事務手続き（雇用保険被保険者資格取得・離職票など）
- (2) 高年齢継続雇用・介護休業・育児休業給付金の支給申請手続き
- (3) 労働保険の申告書の作成・申告
- (4) 国庫への保険料の納付代行（労働保険料の額にかかわらず、3回に分割して納付できます。）

詳細は事務局までお気軽にお問い合わせください。

## 【中野工業産業協会事務局】

〒164-0001 中野区中野2-13-14 中野区産業振興センター2階

TEL：03-3380-1122 FAX：03-3380-1123 MAIL：info@kousankai-nakano.jp

中野工業産業協会ホームページ <http://kousankai-nakano.jp/>

## 中野工業産業協会 会報

No.192(令和2年1月29日)  
〒164-0001中野区中野2-13-14  
中野区産業振興センター2階  
TEL 03(3380)1122 FAX 03(3380)1123



あけましておめでとうございます。

昨年も事業計画に従って順調に事業を実施できました。会員企業の絶大なご協力と役員・事務局の方々の努力のおかげと感謝しています。

労働保険事務の委託会員企業と直接対応する機会がありました。

約50社（工産会会員の約半数）の労働保険事務を取り扱っていますが、この中にはモノづくり企業が多数含まれていることと、工産会が頼りにされていることを実感しました。

工産会の前身の時代から依頼を受けている企業もありますが、残念ながら中野で事業を継続することが難しく、区外へ工場を移転してしまっているところ、廃業に追い込まれたところもありました。何らかの形で中野のものづくりの歴史をまとめたいと思っております。

エリアマネジメント研究会が発足し、私が座長（産）に、副座長に白土副区長（官）、明治大学の小林副学長（学）が就任し研究会が始まりました。

中野駅周辺の再開発の進むなか、エリアマネジメントの必要性を行政に訴えてきたものを具現化するための研究会と位置付けています。

本年も、会員のお役に立てる会として事業を推進してまいります。

会長 溝口 秀二



## 年頭所感

衆議院議員  
松本 文明

明けましておめでとうございます。

昨年は、令和元年、新天皇が即位された年でした。

一方で全国が大変大きな台風被害を受けました。今この時も被災者の皆様は非常に困難な状況の中にはあります。消費税も上げさせていただきました。

天皇皇后両陛下の即位に関する一連の行事、被災地に心をお寄せいただいた姿に国民多くが励されました。

ワールドカップラグビーでは日本チームの活躍はもちろん、各国選手から多くの感動と勇気を頂きました。

令和2年、今年こそ新しい、希望に満ちた御代が始まったと実感できる年にしなければなりません。その為に、まずは大型補正予算、本予算を成立させて、被災に苦しむ人たち、被災地域の復旧復興を急がなければなりません。

また、今年も襲ってくるかもしれない災害に備えて、国土強靭化を進めることも必要です。消費税増税時にお約束した全世代型の社会保障制度の具体化も急がなければなりません。

医療、介護、年金等の社会保障制度の持続性を維持するためには、成長する経済が基本です。

世界の経済が不透明感を増す中で、必要な経済施策実施に躊躇がはってはなりません。

そして、いよいよ7月にはオリンピック・パラリンピックが始まります。東京を世界一の都市との目標を実現するためにも、東日本災害から復興に向かう姿を世界に発信し、民族の自信を取り戻すためにも、大成功へと導かなければなりません。

来る7月には都知事選挙も行われます。

今年も、他事多忙な1年となりますが全力で駆け抜ける覚悟です。

ご指導をお願いし、皆様のご多幸を祈ります。



## 年頭所感

中野区長  
酒井 直人

明けましておめでとうございます。

中野工業産業協会の皆様におかれましては、令和時代、最初の年明けを新たな気持ちでお迎えのこととお喜び申し上げます。

日本経済は、緩やかな回復基調が続いているとされていますが、昨年の消費税増税や働き方改革の推進という状況の中、働き手不足や人件費や原材料の高騰、後継者不足など、中小・小規模事業者を巡る経営環境は依然として厳しいものがあります。経済の活性化をきちんと実感できるようにならねばなりません。

中野区は本年、10年後の未来に向け、新たな基本構想を策定する予定です。昨年は、基本構想の審議会や区民参加でのワークショップなどを開催し、多くの意見をいただきました。

また、その構想の実現のため、基本計画の改定にも取り組んで参ります。

今後はこれらを踏まえ、次代に向けた新たな産業振興策を計画していくことになります。計画策定に当たっては、中野工業産業協会はじめ、区内経済団体の皆様からも、一層のご提案をいただきながら進めて参りたいと思います。

今年はいよいよ、オリンピック・パラリンピック競技大会が東京で開催される年でもあります。平和の森公園に新たに整備する総合体育館が卓球の公式練習会場となり、外国から訪れる方々が増え、まちはさらに活気づいてきます。

この高揚感とともに、まちづくりの資源ともなる、中野への愛着や誇り（シビックプライド）を育んでいきたいと思っています。

地域の企業、また中野区で働く皆様は区民同様、中野区の財産です。働く場においても「人」が活躍し、輝ける環境をつくっていきたいと考えます。

また、今年は、中野工業産業協会の活動の本拠地を中野区産業振興センターに移された初めての年初でもあります。移転から2年目を迎えるに当たり、区の産業振興施策との連携を一層深めていただき、ともに中野区の産業活性化を目指せることを期待しています。

何卒、ご協力のほどお願いいたします。

最後になりましたが、中野工業産業協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝をお祈りしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 年頭所感

中野区議会議長  
高橋 かずちか

新年明けましておめでとうございます。

中野工業産業協会の皆様におかれましては、令和時代の初めてのお正月にふさわしく、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日ごろより区議会に対し深いご理解とご協力、また、区内経済の活性化にご尽力を賜り、心から御礼を申し上げます。

昨年は、ほぼ200年ぶりの皇位継承が行われ、令和の新しい時代がスタートしました。

そして今年は、約半世紀ぶりにオリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。子どもたちが未来に向かって、夢を見ることができるような、素晴らしい大会になることを期待しております。

さて、昨年末に内閣府が出した国内経済の見通しによりますと、今年は総合経済対策等により雇用・所得環境の改善が続き、内需を中心とした景気回復が見込まれるとされています。

しかし一方で、世界経済を見ますと、依然米中の経済摩擦が続く中、年明け早々に中東情勢の不安が高まっており、原油価格の高騰などの打撃が懸念され、先行きの不透明感が拭えない状況にあります。

区内に目を向けると、中野駅周辺各地区の整備や、西武線沿線をはじめとする区内各地域のまちづくりなど、これから中野区は大きく姿を変えていく時期を迎えており、この変革を、区内各産業の成長や活性化にしっかりと結びつけ、区内経済の発展に繋げていかなければなりません。

そのほか、幼児教育を含めた教育環境の一層の充実、待機児童対策、新区役所の整備など、本年も区政は引き続き多くの課題を抱えております。

今年はいよいよ、中野区の将来の姿を描く基本構想の見直しについて、本格的な審議に入ります。区議会といたしましては、山積する課題を的確に解決できるよう、二元代表制の一翼を担う立場として、基本構想をはじめ様々なテーマについて厳しく審議し、中野区の発展のため、オール中野区議会で取り組んでまいります。

工業産業協会の皆様におかれましては、どうか昨年に引き続き、忌憚のないご意見と、ご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

年頭にあたり、今年一年が明るく希望の持てる年となりますとともに、工産会の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

## 要望書提出

令和元年7月18日、東京商工会議所中野支部と中野工業産業協会は、区内事業者の意見を集約した要望書を中野区長並びに区議会議長に提出しました。

当日は区役所において東京商工会議所中野支部 麻沼会長と中野工業産業協会 溝口会長から区長並びに区議会議長にその内容を説明し、要望書が手渡されました。

要望書には次の項目が取り上げられています。

### I. 産業力強化体制の構築

1-1 経営拠点「中野区産業振興社（仮）」の設立

### II. 産業振興

2-1 区政度融資あっせん状発行時間短縮化について

2-2 小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）の利子補給制度継続について

2-3 事業承継対策の周知PRの推進について

2-4 中小企業の人材確保に関するための支援働きたい街「中野区」のブランド構築へ

### III. 観光・地域振興

3-1 観光ツールの拡充

3-2 ネットワーク整備

3-3 官民一体のエリアマネジメント組織の設立について

3-4 魅力ある地域産物の創出・PR等について

### IV. まちづくり

4-1 既存不適格建物及び洋子地域等の不適合について、用途地域の変更検討を

4-2 木造密集地域不燃化推進と道路整備について

4-3 空き家対策の検討・推進

4-4 中野駅周辺（中野2丁目、3丁目、5丁目エリア）商店街地域マンション1階店舗建物・地区系勝の策定について



## 理事会報告

開催年月日：令和元年12月18日（水）

場 所：中野サンプラザ15階 アクアルーム PM 6:00

出席者：22名

議題： 1.平成31年度 上期事業報告について 2.平成31年度 上期会計報告について  
3.平成31年度 上期労働保険報告について 4.平成31年度 下期事業計画について  
5.会議及び事業日程 6.その他

※会報192号発行予定1月末日、委員原稿依頼。

以上の議題について理事会が開催され、すべて原案通り承認され終了した。

## 第33回ボウリングフェスティバル 中野工業産業協会・東京商工会議所中野支部共催

令和元年9月25日（水）14チーム、69名の多くの参加を頂き開催することが出来ました。皆様におかれましては熱戦を展開され、無事成功いたしました。又、ご協賛・ご協力各社のご尽力により出来ました事を、主催者として厚く御礼申し上げます。団体戦、個人戦の成績は以下のとおりです。

### 【団体戦成績】

順位	団体名	平均スコア (1人あたり2ゲーム)
1	松本文明事務所	269.6
2	タックコンサルタント(株)	268.4
3	(株)七星科学研究所	259.2
4	西武信用金庫中野北口支店	257.2
5	中野サンプラザ	244.2
6	石田プレス工業(株)	242.4
7	明星会ワクわーく	242.2
8	(株)スペース	238
9	(株)エーアイ技研	236
10	大樹生命保険(株)	233.8
11	本田恵一とゆかいな仲間たち	225.4
12	宮島物産(株)	223.5
13	宮園オート(株)	212.2
14	(有)山下会計事務センター	190



### 【個人戦成績・男子の部】

順位	個人名	合計スコア
優勝	伊東原 卓也	336
準優勝	杉原 正徳	334
3位	島野 陽一	329

### 【個人戦成績・女子の部】

順位	個人名	合計スコア
優勝	北 梨枝子	288
準優勝	島津 具子	281
3位	小林 基女	271

御協賛・御協力各社御芳名(順不同)

宮島物産(株)・大樹生命保険(株)・中野営業部・金剛産業(株)・(株)スペース・(株)七星科学研究所・(株)中野サンプラザ・宮園オート(株)・キリンホールディングス(株)・日本閣観光(株)・西武信用金庫中野北口支店・西武信用金庫本店・アサムマコーポレーション(株)・(株)セブト・国際電子工業(株)・大成食品(株)・(株)マルマンストア・フジキン光来(株)・タックコンサルタント(株)・松本文明事務所・(株)エーアイ技研・(有)山下会計事務センター・(株)あぶまた味噌・(有)中郡エンジニアリング・石田プレス工業(株)・(株)川越屋

## 中野駅周辺エリアマネジメント研究会発足

中野サンプラザの解体にともなう中野駅周辺の再開発が計画されている中、エリアマネジメントの必要性・重要性が認識されるようになってきています。そのような環境下で、昨年9月に当協会の溝口会長を座長とする中野駅周辺エリアマネジメント研究会が発足いたしました。この研究会は、中野区・明治大学・中野工産会をはじめとする産学公がそれぞれのリソースを持ち寄り、エリアマネジメントに関する制度政策面の整備や多岐に渡るステークホルダーの合意形成、エリアマネジメント組織経営のあり方などを研究し、今後実践につなげていくことを目的としています。

昨年10月には発足記念シンポジウム、12月には第1回定例研究会が開催され、多くの参加者がこれからの中野のエリアマネジメントについて、活発に議論を行いました。3月には第2回定例研究会も予定されており、今後定期的に研究会を開催してまいります。当協会の会員の皆様もご参画、ご協力よろしくお願ひいたします。

ホームページ：<https://www.nakano-area.management/>



## 研修旅行

『優良企業ならびに先進施設の視察』をテーマに秋雨の降る中、令和元年10月25日（金）に参加者20名で研修会を開催いたしました。

朝7時45分に中野を出発して、まずはNTTドコモR&Dセンター展示ホール『WHARF』に向かいました。

バスの中では、正村事業研修委員長の司会で、溝口会長の挨拶と今回の研修旅行の説明がありました。

到着して、ドコモR&Dが創り出す、未来の移動通信とスマートライフを体験しました。

その後、横浜中華街・重慶飯店にて美味しい昼食に舌鼓を打ち、午後は高俊興業株式会社、東京臨海エコプラントを見学しました。最新の建設系混合廃棄物処理施設(高度選別再資源化システム)は見学者みんな、感動していました。今回の研修会に参加して最先端技術を体験することが出来て、大変良かったです。

今後もこのような企画を立案し、ぜひ実現していただければと思っています。



## 会員自己紹介（順不同）



### 三和電気工業株式会社 代表取締役会長 石井 卓爾

1939年中野生まれの野方小学校卒です。当社は戦後まもなく父親が逓信省を退官して丸井本社のある辺りで創業（1947年）し、当初は電気アイロンを製造販売（三越等）していました。近年は通信用光コネクタを主力製品としてNTT、通信機器メーカー、電線メーカー等に販売し、ネットワーク、データセンタ等に使われています。これらの製品を通して社会の暮らしに貢献してまいりたいと思います。また、東京商工会議所本部では中小企業関係の特別顧問を拝命しております、この方面でも貢献してまいりたいと思います。今後とも宜しくお願いします。



### 国際電子工業株式会社 取締役社長 戸矢崎 哲

13年間の工産会会长を溝口秀二氏にお願いして5年になり、事務局も軌道に乗り、労働保険も順調に続いていることに心から感謝しております。

工産会は松本文明氏、高橋一郎氏を顧問として応援してきました。

今年は選挙の年、どうぞよろしく。

国際電子は地震計、磁力計を製造しており、気象庁や国土地理院へ納入しております。地震や噴火があると忙しくなる桶屋のような仕事です。